県産木材利用促進に向けた2022年度取組一覧(各局別内訳)

政策企画局 〇 ジブリパークの整備において利用

構造材や内装材で県産木材を利用

○ 木製備品、木製賞状の導入を推進

県産木材を利用した応接机やカウンターなどの備品を導入 木製認定証を導入

総務局 へ 木製名札、木製賞状等の導入を推進

本庁班長以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入 県産木材を利用した木製賞状を導入 県産木材を利用した机を導入

○ 「あいち森と緑づくり税」の納税者に対し森林整備の重要性をアピール ホームページ等により PR

防災安全局 ○ 木製名札の導入を推進

本庁課室長補佐(班長)以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入

県民文化局 〇 木製名札、木製賞状の導入を推進

本庁課長級以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入 「あいち女性輝きカンパニー・優良企業表彰」で県産木材を利用した木製賞状を使用

○ NPOの活動支援を通じて、県産木材利用の普及啓発を推進

NPOへの支援を実施

環境局 ○ 東海自然歩道や自然公園施設等の整備や改修工事において利用

東海自然歩道整備工事 3.3 ㎡ (うち県産木材 3.2 ㎡)

自然公園施設 0.1 m² 東海自然歩道 0.8 m²

○ 木製名札、木製賞状等の木製品の利用を推進

本庁及び地方機関の職員に県産木材を利用した木製名札を導入 県産木材を利用した卓上名札を導入 県産木材を利用した木製賞状を導入 県産木材を利用した木製賞状を導入 県産木材を利用した定規、しおり、パズルを作成して配布 県産木材を利用した鉛筆を作成し、イベントで配布 森林認証材やあいち認証材又は間伐材を利用した物品の調達を促進

○ 循環型社会の形成を推進

木質廃棄物や未利用森林資源を有効活用するプロジェクトチームを設立

〇 「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知 環境保全活動・環境学習への支援 111 件

福祉局 ○ 事業者や市町村へ利用促進を働きかけ

福祉施設や保育所等における県産木材の利用促進を働きかけ

○ 木製名札の導入を推進

本庁課長級以上の職員に木製名札を導入

保健医療局 〇 木製名札、啓発資材等の導入を推進

本庁課長級以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入 県産木材を含む間伐材印刷用紙を導入 県産木材を利用した啓発資材を作成、配布

経済産業局 〇 木製名札の導入を推進

課室長以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入

○ 工業分野での県産木材利用を促進するための技術指導、技術相談

技術相談 792 件、技術指導 393 件

○ 木材製品(木質系材料)の高付加価値化と利用技術の開発

産業技術センターにおいて試験研究を実施

・多価カルボン酸を利用した木材表層の圧密硬質化 県産木材を活用した新商品の開発、需要拡大を支援

労働局 ○ 岡崎高等技術専門校整備において利用

新館の内装に利用

○ 木製名札の導入を推進

本庁課長以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入

観光コンベンション局

○ 木製名札の導入を推進

県産木材を利用した木製名札を導入

農業水産局 〇 土木工事等により利用

あさりとさかな漁場総合整備事業等で利用 0.7m3 (工事看板)

○ 木製賞状、木製名札等の導入を推進

「食と花の街道認定事業」で木製認定証を交付 1件 県産木材を利用した木製名札、卓上名札を導入 県産木材を利用した備品の作成 県産木材を利用した杭や資材を導入

農林基盤局 〇 施設の改修、県有林施設、土木工事、補助事業等により利用

治山、林道、森と緑づくり、農業農村整備等 986.89m³ (柵工、階段工、型枠工、側溝保護工、木製緑端処理工、標柱工、看板工等)

○ 木造公共施設等への補助事業等により利用

利用促進のための市町村職員等に対する研修を実施 3回

○ 木製名札、木製賞状等の木製品の導入を進めるとともに働きかけ

県産木材を利用した木製名札を導入 県産木材を利用した木製賞状を導入 間伐材印刷用紙、間伐材名刺等の導入 課室内の木質化の推進

〇木造建築技術者等の確保及び育成

木材利用を推進する技術者を育成するための講習を開催 18 講座+現地研修

○ 県産木材(あいち認証材)を活用した住宅づくりを支援

住宅等にあいち認証材を使用した消費者に木製の二酸化炭素貯蔵量認定証を交付 48 件 県産木材を活用した産直住宅の建設を促進 資金貸付額 20,000 千円 愛知県版「スパン表」及びあいち認証材製品カタログの利用を促進

○ 住宅関連等イベントにおいて県産木材をPR

 住宅関連イベントにおいて、県産木材をPR 5回

 シンポジウムを開催
 1回

○ 認証された県産木材の供給

あいち認証材制度の運用を支援

○ 県産木材製品の安定供給を促進

県産木材製品を供給する事業体等に対して低利な運転資金等を貸付

○ 松くい虫被害木をチップにして有効利用

チップの有効利用を促進

○ 「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知

森と緑づくり体感イベント 1回 小中学生を対象に全国植樹祭の理念継承イベントを実施 5校 PR 効果の高い木造建築物等への支援 12 箇所

○ 様々なイベントを活用して県産木材利用のPRを実施

県内各地で行われるイベントで県産木材をPR 2回 あいち木づかい表彰を実施 7団体

○ 県産木材を活用した新製品の開発、需要拡大を支援

街区全体で統一的に建築物の木造・木質化を図る、先導的な取組を支援 設計支援 3件 非住宅建築物における設計・建築実証を実施 設計実証 12 件、建築実証 10 件 建築部材での施工実証を実施 7 件 新たな県産木材製品の研究開発を実施 1 製品

○ 木材製品(木質系材料)の高付加価値化と利用技術の開発

愛知県森林・林業技術センターにおいて試験研究を実施

- ・航空レーザー計測データを活用した林分収穫予想表の作成
- ・早生樹の材質特性に関する研究
- 県産木材を活用した民間の技術開発を支援

愛知県森林・林業技術センターの木材開放試験室で試験機器を貸付 28 種

建設局 ○ 土木工事等により利用

河川、砂防、道路、下水道事業等で利用 106.2m3 (水制工止杭、工事看板等)

○ 木製名札の導入を推進

本庁課長級以上の職員に県産木材を利用した木製名札を導入 県産木材を利用した飛沫防止パネルを導入

○ 愛知県リサイクル資材評価制度「あいくる」により木材の利用

「あいくる」により認定された製品を公共事業で率先利用

〇 「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知 美しい並木道再生 18 箇所

都市・交通局〇 公園事業等により利用

都市、公園事業等で利用 159.175m³ (うち県産木材 148.47 m³) (公園整備、工事看板等)

○ 「あいち森と緑づくり事業」の実施により、森や緑、木材利用の大切さを周知 県民参加緑づくり事業のよる緑づくり活動や体験学習を支援

建築局 ○ 県営住宅等において利用

県営住宅における利用推進 3 住宅

○ 「あいちエコ住宅ガイドライン」により地域材の活用を普及啓発

地域材活用の普及啓発を実施

○ 住宅への木材の再利用、リユース

「あいちエコ住宅ガイドライン」により木材の長期利用の普及啓発を実施

○ 木造住宅の耐震化を促進

木造住宅の耐震改修工事に対して助成 320 戸

○ CASBEEあいちにより、住宅・建築物への県産木材利用について評価

CASBEEあいちによる住宅・建築物への県産木材利用について評価 6件

○木造住宅に関する情報提供を実施

あいち住まいるフェアの開催

スポーツ局 〇 木製トロフィー等の導入を推進

スポーツ大会の記念品として、県産木材を利用した副賞トロフィー及び完走賞を制作

企業庁 〇 用地造成事業、水道事業により利用

工事看板 14.65m3

○ 木製名札、木製賞状の利用等を推進

企業庁の全職員に木製名札を導入 「優良工事施工業者表彰」で木製賞状を導入

教育委員会 〇 学校施設等の建設、改修にあたって利用

千種聾学校ひがしうら校舎の整備 29.92 ㎡ (うち県産木材 9.32 ㎡) 県立学校の改修に木材利用 188.53 ㎡ (うち県産木材 16.09 ㎡) エコスクール・プラスの推進

○ 木製グランプリ盾、木製名札を導入

愛知県高等学校職業教育技術認定事業の木製グランプリ盾で利用 木製名札の導入

○ 高校生が、環境保全活動等を通じて木に親しむ環境づくりを推進

農業高校における枝打ち、間伐、木材加工の体験 農業高校の文化祭や地域のイベント等における木材に親しむ機会の提供

警察本部 〇 駐在所の整備により利用

交番及び駐在所に県産木材を利用した看板を設置 7箇所